



あいじつ



開校142周年

猿どこの よさむとい 夜寒訪ゆく 兔かな

与謝 蕪村

校長 佐藤 郁子

明けましておめでとうございます。

今年の干支の卯にちなみ、「ウサギ(兔)」の句を選んでみました。江戸時代の3大俳人の一人、与謝蕪村の句です。山に住む猿を訪れる兔の情景を詠んでいます。シーンと暗い夜の山道を、寒さの中、友に会うために、急ぐ兔の姿が浮かびます。「猿」と「兔」という動物を擬人化し、友人同士の語らいの時間を得るための来訪の様子です。絵画の「鳥獣戯画」の一場面も思い出されます。

3年ぶりに行動制限のない年末年始。家族・友達だけではなく、親戚の方々とも会い、楽しい時間を過ごせたのではないのでしょうか。

共に過ごせる人がいるというのは、素晴らしいことです。表題の句にある兔のように、多少の困難（夜の暗さや寒さ）があっても、その先にある楽しみ（猿どこのの語らい）のために、頑張れるのです。

人は家族・友人・自分の周囲の人達と共に過ごしながらか成長していきます。それが当たり前過ぎて、普段は意識することはありません。コロナ禍は、それまで「当たり前」だったことが、そうではなかったこと、そして改めて考えると、とても大切だったことを教えてくれています。

昨年、12月に音楽会を開催することができました。コロナ禍、音楽は授業をする上で、特に制限のかかった科目です。その中で、選曲や表現方法も工夫しながら、実施することができました。子ども達が多くの級友と、心を合わせ取り組み、曲を完成させる過程を経験させたい — そこに、学校で共に学ぶ価値があると思います。

いよいよ3学期が始まります。次の学年が見え始めています。改めて、今の環境を大切にしながら、残りの期間を有意義に過ごしてほしいと願っています。

道徳授業地区公開講座

道徳部

1月28日(土)に道徳授業地区公開講座を行います。道徳の学習を通して、子ども達が自分の心で何を感じ、自分をどのように見つめているのか、よくご覧ください。子ども達の心は日々変化しています。学校生活の中のあらゆる場面において、道徳的な判断力や実践意欲を育てていきたいと思ひます。

下記の時程をご確認ください。参観は各家庭1名のみです。

- 1時間目 (8時40分～) 各学年1組・4組
 - 2時間目 (9時30分～) 各学年3組・若竹学級
 - 3時間目 (10時35分～) 各学年2組
- 下校は11時30分ごろの予定です。

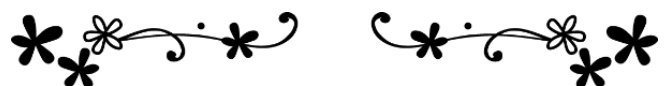
たてわり班活動「なかよしの日」

たてわり班担当

2月14日(火)に今年度最後のたてわり班活動があります。あいじつ子ども園と長延保育園の園児も参加する予定です。

9月に行われたたてわり班活動では、6年生の班長が中心になって行いましたが、今回は5年生の副班長も協力して園児も楽しめる遊びの内容を考えます。

前回見られたように下学年に優しく声をかけたり、助け合ったりしながら、楽しく温かい異学年交流になるように見守っていきます。





「本物にふれて学ぶ」

4年生担任

10月の社会科見学を皮切りに、11月の美術鑑賞教室、12月のプラネタリウム見学と、秋以降、4年生は学校の外に出て学習をする機会が多くなりました。昨年度までは、コロナ禍もあってなかなか校外に出かけることが難しい状況でしたが、幸いにも、今年度は感染に注意を払いつつも出かけることができています。

校外に出かけて学習をする意図、それは「本物に触れること」です。動画視聴やVRなど、間接的体験が簡単にできる世の中ですが、直接自分の目で見て、手で触れて、心を動かすことは、何にも勝る経験になります。実際に、10月の社会科見学でも、11月の美術鑑賞教室でも、本物に触れたことでたくさんの学びがあったことに子ども達自身が気づき、その気づきを自分の言葉でまとめることができました。それだけ、心が動いた証拠でもあります。そして、肌感覚として得た学びは、子ども達の中に着実に積み重なっていきます。間接的体験で得た学びとは比べ物にならないほど厚く、熱く積み重なります。これができるかできないかで大きな差が生じることは、容易に想像できると思います。

まだまだ感染状況が落ち着いた状況ではありませんが、子ども達が心を大きく震わせて学べる、そんな活動を今後もしていきたいと考えています。

席書会・書き初め展

国語部

国語の授業の中で、書写の時間は特別な時間として扱われ、字に心を寄せて集中して書くことをねらいとしています。特に席書会は、年の初めに字を書くという伝統文化を継承する行事でもあります。

愛日小では、1月12日(木)13日(金)に席書会を行います。1、2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で、作品を書き上げます。それぞれの学年のめあてを意識しながら、力いっぱい伸び伸びと書いてほしいと願っています。

また、作品を鑑賞し合うことで、友達によさにも気づく機会となります。子ども達が書き上げた作品は、17日(火)～28日(土)まで各教室前の廊下に掲示します。

御来校の際に、ぜひ御覧ください。



1月の行事予定

※予定が変更になる場合は、その都度お知らせします。

日	曜	朝	学校行事
1	日		
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		
6	金		
7	土		
8	日		
9	月		成人の日
10	火	始業	始業式
11	水	学級	安全指導日、給食(始)
12	木	学習	席書会、発育測定(6年)
13	金	学習	席書会、発育測定(5年)
14	土		
15	日		
16	月	朝会	委員会、発育測定(4年、若竹)
17	火	読書	書き初め展(始) 発育測定(3年)
18	水	運動	発育測定(2年) かけ足・持久走週間(始)
19	木	学習	発育測定(1年)
20	金	学習	宮城道雄記念館見学(4年)
21	土		
22	日		
23	月	朝会	クラブ活動
24	火	読書	
25	水	児童	避難訓練
26	木	学習	
27	金	学習	箏出前授業(5年) かけ足・持久走週間(終)
28	土	学習	道徳授業地区公開講座 書き初め展(終)
29	日		
30	月	朝会	
31	火	読書	連合作品展見学(若竹)

毎週火曜日 (原則) 都スクールカウンセラー来校日
毎週月・木曜日 (原則) 区スクールカウンセラー来校日

ホームページを開設しています。
<http://www.shinjuku.ed.jp/es-aijitsu/index.html>

1月の目標

生活 れいぎ正しく行動しよう
言葉 「おはようございます」の気持ちのよいあいさつ